

「高齢者の移動支援」を 大木町内全域で実施スタート！！

高齢化により、タクシーやバス等の公共交通機関が少ない町村部では、**高齢者が買い物に行けず、地域における生活課題の一つ**になっています。

そこで、大木町社協では、4月より、「自宅」から「ショッピングセンター」までの**送迎を行う「移動支援事業」を町内全域を対象に実施**いたします。

▶利用の流れ

- ①事前に登録いただいた利用者宅へ、社協職員が車で迎えに行きます。※登録要件あり
- ②イオン大木店で買い物（約1時間）を済ませ、自宅にお送りします。※買い物中の町ボランティアの見守りサポート有

▶利用人数・実施地区

午前・午後各12名の最大24名利用可。毎週水・金に町内3校区を割り振り実施。

POINT 1

社協の実証実験から行政の施策へ

令和3年6月からモデル1校区で試験実施。実証実験での成果とボランティアによる送迎の課題（事故等のリスクから担い手がいない）を踏まえ、行政と施策化について協議。行政の理解とバックアップを得ることで、町の高齢者福祉の取組みに位置付け、町内全域での本格実施（町事業を社協が受託）に繋がりました。

POINT 2

小さい町ならではの「ドア to ドア」の支援

他市町村では、停留所設置型の移動支援は多くあるものの、重たい荷物を持つての移動や夏場の熱中症など、高齢者の事故やケガ等のリスクも高まります。

大木町では、小さい町ならではの、きめ細やかな支援として、「自宅」からの送迎を行います。

POINT 3

ボランティア・民生委員児童委員との協働

社協の養成研修を受講したボランティアによる移動支援のサポートの実施や地域の高齢者を知る民生委員児童委員との協働により、困っている高齢者等の把握を行っています。



モデル実施時の様子

<事業開始>

日時：4月5日（水）午前9時～

場所：イオン大木店 正面玄関前

（三瀨郡大木町大字蛭池1200）

<問い合わせ先>

社会福祉法人 大木町社会福祉協議会 地域福祉班（生活支援コーディネーター 北島・山下）

電話：0944-32-2423 / E-mail：ookisyakyou@bz04.plala.or.jp